

平成 26 年度 豊国学園高等学校 学校自己評価表

学校運営方針	学校重点目標
建学の精神「人をして魂を揺さぶるが如き人間教育」をめざし、「正しく・強く・朗らかに」の校訓のもと社会に貢献する優れた人材を育成する。	基本的な生活習慣の確立。基礎的基本的な学力の向上に取り組み、個々の生徒の進路実現を図る。
今年度重点目標	具体的目標
本校教育活動の学科の枠を越えて活性化を推進する。 工業科教員を軸にして、学園活性化プロジェクトを実施する。 入学者を増加し、中途退学を防止するために、活力ある学校をつくる。	学ぶ意欲の向上、成績不振生徒への学習支援の強化。 教員個々の教育力を相互に練磨し、学校全体の教育品質を高める。 進路意識の高揚を図り、生徒の進路実現を強力に支援する。

評価項目

	具体的目標	具体的方策	評価
教科指導	授業内容の充実と教育方法の改善に積極的に取り組む。 きめ細かな学習指導を実施し、成績不振による中退、留年の防止に努める。	教材開発、授業工夫に努め、規範意識の向上と規律ある授業の実施を目指す。 適切な学習評価を行い、学習意欲を向上させる。	C
生徒指導	基本的な生活習慣、モラル・マナー指導を徹底する。 いじめ防止教育、特別支援教育を積極的に推進する。	学年、学科と連携して、問題行動の発生数 2 割減を目指す。 駅前指導・登校指導を行い、安全な学習環境の確保に努める。	B
進路指導	生徒の進路意識を高め、自己実現のためのキャリア教育プログラムを実行する。	きめ細かな進路相談と就職先開拓に努め、就職内定率 100%を目指す。 進学説明会の充実、個人面談を必要に応じて実施し、最善の志望先決定に役立てる。	B
特別活動 部活動	学校周辺市域への貢献 部活動の活発化	ラブアース・クリーン運動の実施 野球部、サッカー部の強化を軸に、全体的な部活動の充実を図る。	A
健康安全	健康教育の推進に努め、清掃を通して活力ある生徒を育成し、地域から信頼され愛される学校づくりを目指す。	健康への意識を向上させ、個別の生徒への健康指導を充実させる。 特別支援教育体制を整える。	B
研究 研修	「わかりやすく興味を持てる授業」を実現し、地域社会のニーズに応じた教育方法を追及する。	授業の工夫・改善を図り、研究授業や公開授業の質を向上させる。 研修の効率化・スリム化を図る。	B
教育情報	教育活動が充実するよう、ICTを推進する。	生徒・保護者の個人情報保護のため、セキュリティ管理を厳格化する。	B
人権 同和教育	確かな人権尊重の意識や知識、態度を身につけさせ、学力と進路保障を全職員で推進する。	人権・同和教育推進委員会を定期的に開催し、状況に応じて関係分掌や機関と連携し、生徒指導に活かす。	B